

# コロロギ岳から木星トロヤへ



[コロロギ岳から木星トロヤへ\\_下载链接1](#)

著者:小川一水

出版者:早川書房

出版时间:2013-3-29

装帧:平装

isbn:9784150311049

西暦2231年、木星前方トロヤ群の小惑星アキレス。戦争に敗れたトロヤ人たちは、ヴェスタ人の支配下で屈辱的な生活を送っていた。そんなある日、終戦広場に放算された宇宙戦艦に忍び込んだ少年リュセージとワランキは信じられないものを目にする。いっぽう2014年、北アルプス・コロロギ岳の山頂観測所。太陽観測に従事する天文学者、岳樺百葉のもとを訪れたのは…。21世紀と23世紀を“つないで”描く異色の時間SF長篇。

作者介绍:

【著者紹介】 小川一水

1975年岐阜県生まれ。1996年、『まずは一報ポプラパレスより』で長篇デビュー(河出智紀名義)。

2003年発表の月面開発SF『第六大陸』が第35回星雲賞日本長編部門を受賞して以降、骨太な本格SFの書き手として活躍を続けている。

また、2005年の短篇集『老ヴォールの惑星』で「ベストSF2005」国内篇第1位を獲得、収録作の「漂った男」で第37回星雲賞日本短編部門を受賞した。

他の作品に『復活の地』『天涯の砦』『時砂の王』『フリーランチの時代』(以上、ハヤカワ文庫JA)、『導きの星』など。

目録:

[コロロギ岳から木星トロヤへ\\_ダウンロード1](#)

标签

日文原版

类型文学

SF

评论

能在时间中自由移动的生物，尾巴被木星轨道战舰卡住了……

-----  
设定非常有趣。生活在时间之泉的生命体因为意外（被卡住了！），将相差了两百多年的过去和未来连接起来。寻求地球人类帮忙脱身的同时，过去的人还去帮助未来被困在飞船中的两个少年。カイアク和里面的角色都挺有意思的！想不到救助的时候还混入了腐女的妄想！结局有点冲击，这样的解救办法好厉害！

-----  
[コロロギ岳から木星トロヤへ\\_下载链接1](#)

## 书评

小川是不是觉得《时砂之王》没讲清楚时间线的概念于是来写了这一本……果然看完这本之后……更糊涂了……  
故事说的是一种能在时间中自由行动的异质生命，在时间之泉中朝向“泉眼”（宇宙大爆炸的时刻）溯游繁殖的时候，尾巴被2231年木星轨道上的废弃战舰勾住，脑袋撞上了2014...

-----  
[コロロギ岳から木星トロヤへ\\_下载链接1](#)